

【環境学習プログラムについて】

1. 環境学習プログラムとは・・・

普段の暮らしに身近なテーマを題材に、カードやパネルを使いながら、環境について児童や生徒などの参加者が楽しく学ぶワークショップです。

2. 環境学習プログラムの目的

- 参加者が能動的に参加して環境について考え学ぶ。
- 自分の意見や考えの発言とグループでの意見交換の場を創出する。
- 教科単元等と組み合わせることで内容理解を深める。

3. 環境学習プログラムメニュー



色・声・形・すむところ・
食べもの いーろいろ
マネして感じて大発見！！
みんなぐるっとつながった。

いきもののキ・モ・チ（テーマ：自然）

わたしたちの暮らすまちやその周りに暮らす生きものの気持ちになって、人間（自分）以外の目線（視点）で自然や暮らしについて考えます。

【目的】生きものすべてがつながりを持って生きていることに気づく。

【対象】小学1年生～ 【所要時間】45分程度

【関連キーワード】生物多様性、絶滅危惧種、生態

【活用想定教科及び単元】

- ・小学校 総合的な学習の時間 環境
- ・小中学校 理科 生物と環境 など

【学べる SDGs の項目】



えっ、水が出ない！？
大ピンチ！何が起る？
あなたならどうする？

地球の水ピンチをのりこえろ！（テーマ：水）

私たちにとって水が使えない＝非日常を想像することで、世界で実際に起こっている水の危機に目を向け、今後の自分たちの水の使い方を考えます。

【目的】自分たちの水と世界の諸問題とのつながりに気づき、水の使い方を考える。

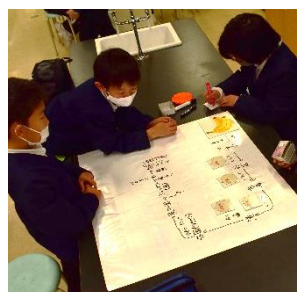
【対象】小学5年生～ 【所要時間】45分程度

【関連キーワード】水不足、干ばつ、水質汚染

【活用想定教科及び単元】

- ・小学校 社会 水はどこから など

【学べる SDGs の項目】



わたしたちが生活する中
で生みだすいろんなゴミ。
はじめよう！
そのルーツをたどる旅を。

自分発地球ゴミトリップ（テーマ：ごみ）

家庭から出るごみは、ごみとなる前にどのような過程を経て私たちの手元にやってきたのか考え、その間にもさまざまな環境問題を引き起こしている実態を知ります。

【目的】これからどのような行動をとればよいかを考えるきっかけをつくる。

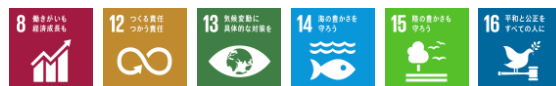
【対象】小学5年生～ 【所要時間】45分程度

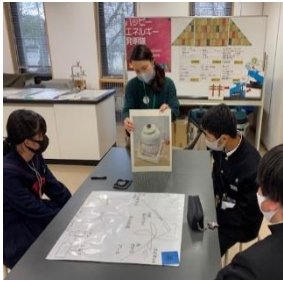





【関連キーワード】ごみ問題、3R、大気汚染

【活用想定教科及び単元】

- ・小学校 社会 ゴミの処理と利用
- ・小学校 総合的な学習の時間 環境 など

【学べる SDGs の項目】



 <p>あなたの未来はどんなカタチ？ ハッピーな暮らしにつながるエネルギーを考えよう！</p>	<h3>ハッピーエネルギー発明隊（テーマ：エネルギー）</h3> <p>家庭で使うエネルギーにはどんなものがあるのかを、キッチンやリビングなどの部屋ごとに考え、資源エネルギーに頼りすぎない家を発明します。</p> <p>【目的】普段の生活の中でエネルギーを多く使っていることを知る。資源エネルギーに頼りすぎない環境にやさしい暮らしができる方法を考える。</p> <p>【対象】小学5年生～【所要時間】45分程度</p> <p>【関連キーワード】エネルギー問題、砂漠化、海面上昇、再生可能エネルギー、省エネ、節電</p> <p>【活用想定教科及び単元】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 家庭科 快適な衣類と住まい ・中学校 技術・家庭科（技術分野） 電気エネルギーの変換と利用 ・小中学校 総合学習の時間 環境 など <p>【学べるSDGsの項目】</p> 
 <p>1枚のチラシと出かせませんか？</p>	<h3>食べ物をめぐる物語（テーマ：食）</h3> <p>スーパーのチラシを使って、現在の日本における豊かな食生活と地球温暖化問題のつながりに気づき、自分の食生活を振り返ります。</p> <p>【目的】身近にあるスーパーのチラシから「旬」や「外国産」の食べものを探し、毎日自分が食べているものの現状を知る。さらに「食べものを通した温暖化防止対策」について考える。</p> <p>【対象】小学5年生～【所要時間】45分程度</p> <p>【関連キーワード】食料不足、食料自給率、貧困、フードマイレージ、地産地消、旬、地球温暖化</p> <p>【活用想定教科及び単元】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 社会 世界の中の日本、わたしたちの生活と食料生産 ・中学校 技術・家庭科（家庭分野） 食生活の自立 ・小中学校 総合的な学習の時間 食に関する指導、環境 など <p>【学べるSDGsの項目】</p> 
 <p>鹿児島市のゴミの事、あなたはどれくらい知っていますか？</p>	<h3>ごみの3R教室（テーマ：ごみ）</h3> <p>ごみのゆくえや3Rについて学び、実際に鹿児島市のごみの分別の基準に沿って「ごみの分別ゲーム」を行います。</p> <p>【目的】わたしたちが何気なく出しているごみをできるだけ少なくしていく方法を考える。また、ゲームを通して家庭でも分別に取り組んでもらう。</p> <p>【対象】小学4年生～【所要時間】45分程度</p> <p>【関連キーワード】ごみ問題、3R</p> <p>【活用想定教科及び単元】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 社会 ゴミの処理と利用 ・小学校 総合的な学習の時間 環境 など <p>【学べるSDGsの項目】</p> 

※活用想定教科及び単元は、当館が学習指導要領等で確認した範囲でのものですので、その他の教科等にも活用できる場合もございます。